

日本心理学会第89回大会

日時:2025年9月5日(金)―7日(日)

会場:東北学院大学 五橋キャンパス

1号通信

2025年3月

実行委員長挨拶

日本心理学会第89回大会の実行委員長を務めさせていただいている阿部恒之です。

過去における日本心理学会の学術大会は、年度ごとに開催校を決め、その開催校が自らのキャンパスを使って主催する、いわゆる主催校制度で行われてきました。しかし、感染症が猛威を振るった2020年度の第84回大会(東洋大学主催)、2021年度第85回大会(明星大学主催)は、やむなくWEB大会となりました。まだリモートスキルが一般化していなかったときにWEB大会を開催された東洋大学・明星大学の主催者の皆様のご尽力は想像を超えるものがあったと思います、何度感謝しても足りません。

こういう背景から、2022年度86回大会(日本大学会場)からは、常務理事会を核として構成した大会実行委員会を主催者とする、いわゆる本部主催制度になりました。そして同時に、リモートを交えた対面開催を復活させることができました。

本部主催制度・対面開催になって4回目の大会となる今回の第89回大会は、仙台の東北学院大学五橋キャンパスを会場に開催されます。新設されたばかりの綺麗なキャンパスは、エスカレーター・エレベーターが完備しており、上下の移動に苦勞がありません。場所も、仙台駅から市営地下鉄南北線で1駅南に下った五橋駅出口に直結しており、交通至便です。仙台駅へのアクセスは、仙台空港から電車(仙台空港アクセス線)で約25分、東京から東北新幹線に乗れば、約1時間半で着きます。日本全国の会員の皆様、そして世界のMOU締結学会会員の皆様のご来仙をお待ちしています。

なお、対面復活2回目の神戸、3回目の熊本に続く今回の仙台も、大震災にみまわれた地域です。東北学院大学のある仙台中心部の被害は比較的軽微でしたが、市営地下鉄東西線で東に6駅の荒井駅近辺は津波被災エリアであり、「せんだい3.11メモリアル交流館」が併設されています。少し足を延ばすと、「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」などもあります。東日本大震災に思いを馳せていただく機会にいただければ幸いです。

<ハラスメントがない学会を目指します>

日本心理学会は、いついかなる場面においてもハラスメントがあってはならないと考えています。ハラスメントは、人としての尊厳を不当に傷つけ、心身の健康を脅かすなど社会的に許されない行為です。日本心理学会はハラスメント対策をすすめるともに、啓発活動を続けていきます。

日本心理学会第89回大会実行委員会

実行委員長 阿部恒之

(東北大学教授・公益社団法人日本心理学会理事長)

【1】大会概要

1. 会期 : 2025年9月5日(金)―7日(日)

※9月8日—10月31日17時まで、オンデマンドコンテンツの延長公開を予定

2. 開催方法 : 対面開催とオンライン開催の併用
3. 会場 : 東北学院大学 五橋キャンパス (オンライン併用)
4. 実行委員長: 阿部 恒之 (日本心理学会理事長)
5. URL : <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jpa2025>

【2】行事

一般研究発表 (ポスター発表), 公募シンポジウム, 小講演, チュートリアル・ワークショップ, 招待講演・特別講演, 国際賞講演, 大会企画シンポジウム, 会員交流会 (大会2日目夕刻), 企業展示

各企画は, 対面またはオンデマンドの形式で実施します。

対面形式でのセッションについては, オンラインでの同時配信は行いません (一部のセッションでは, 会期終了後に録画映像を配信する予定です)。

【3】主なスケジュール

参加申込, ならびに各発表の申込期間や, 各種スケジュールは, 次の通りです。

発表

発表申込期間	4月1日(火)正午から5月1日(木)17時
著者校正	6月3日(火)から9日(月)17時
デジタルポスター・動画データの提出期間	7月15日(火)から9月5日(金)8時

参加

早期申込 (参加費割引あり)	4月1日(火)正午から6月30日(月)17時 (締切)
通常申込	7月1日(火)正午から10月31日(金)15時まで (オンデマンド延長公開期間の最終日まで申込可)
	※大会の会期は9月5日(金)から7日(日)です。

※発表希望の新入会員

入会申込期限	5月23日(金)正午 (締切)
入会金・年度会費納入期限	入会許可後すみやかに支払ってください

プログラム一般公開 7月15日 (火) 予定

<一般研究発表> 8月25日 (月)

論文 (PDF) ・デジタルポスター
先行公開 (大会参加者対象)

大会開催	9月5日(金)から7日(日)
会員交流会 (対面開催)	9月6日(土)夕方 (2日目夕方)

オンデマンドコンテンツの
延長公開

9月8日(月)から10月31日(金)予定

大会発表論文集

大会終了後、J-STAGE 登載を予定
(冊子体の刊行予定はありません)

【4】大会諸費用

大会参加費		
	早期	通常
名誉会員・終身会員	無料	無料
正会員・MOU（一般）	18,000円	20,000円
正会員・MOU（大学院生または学部卒2年以内）	9,000円	11,000円
臨時会員（一般）	23,000円	25,000円
臨時会員（大学院生）	15,000円	17,000円
臨時会員（学部生・高校生）	1,000円	3,000円

- * 大会参加費は、オンラインのみで参加予定の方も同額です。
- * 「臨時会員」とは、非会員で、大会に参加する方です。
- * 「大学院生」等の各区分は、大会当日時点での年齢や身分に応じて選択してください。
- * 次に該当する方は、必ず参加申込してください。
参加申込が確認できない場合、各発表が取消になることがあります。
 - ・一般研究発表の責任発表者
 - ・公募シンポジウムの企画代表者・企画者・話題提供者・指定討論者・司会者
 - ・小講演の推薦者・講演者
 - ・チュートリアル・ワークショップの企画者・講師
- * 公募シンポジウム他学会連携企画の非会員登壇者の大会参加費は無料です。
- * 現在会員ではない方が学会へ入会予定の場合は「正会員／入会申請中の方／MOU」の区分で参加・発表を申し込むことが可能です。ただし入会が認められなかった場合、または所定の期限までに入会申込手続きを完了しなかった場合は、参加・発表が取消となります。
- * 日本心理学会とMOU（協力協定）を締結している各国心理学会会員の参加費は、日本心理学会正会員と同額です。
- * 会員交流会（大会2日目夕刻）の申込は、後日、受付を行う予定です。
- * 大会発表論文集はJ-STAGE 登載のみを予定しています。冊子体の制作予定はありません。

<リファンドポリシー>

第 89 回大会および関連行事への参加にあたり、納入された諸費用は返却できませんのでご了承ください。

ただし、以下のいずれかに該当する場合に限り、お支払いいただいた費用を返金いたします。

- a. 小講演や公募シンポジウム、一般研究発表など、申込を行ったすべての発表が採択されず、かつ大会参加をやめる場合
- b. 公募シンポジウムの他学会連携企画の非会員登壇者として採択された場合
- c. 日本心理学会への新規入会を予定し、「入会申請中」の区分で参加登録したが、入会が認められなかった場合。または、所定の期限(※)までに入会しなかった場合。

※発表予定者の場合は、2025 年 5 月 23 日正午までに入会を申し込み、入会許可後すみやかに入会金・年会費を支払うこと。発表予定がない場合は、参加登録後 1 か月以内に入会金・年会費の支払いまでを完了すること。

【5】参加申込手続き

1. 今大会での参加申込ならびに発表申込は、Web システム “Confit” で受け付けます。
第 89 回大会 HP から Confit にアクセスし、Confit アカウントを取得し、各手続きに進んでください。

学会登録メールアドレスご確認のお願い

学会員の方は、参加登録の際にメールによる会員認証を行います。

認証に使用するメールアドレスは、JPASS マイページで「メールアドレス 1」として登録されているメールアドレスです。そのため、次に該当する学会員の方は会員認証することができません。参加申込を行う前に、必ず JPASS マイページのメールアドレスを登録または変更してください。

- ・メールアドレスを登録していない方
- ・入力ミスやアドレスの変更等により、現在受信できないメールアドレスを登録している方
- ・別の会員と同じメールアドレスを登録している方

※JPASS マイページの登録変更後、Confit にアドレス変更を反映させるまでに、1 週間程度の日数がかかります。

2. 学会員（正会員・名誉会員・終身会員）の方は、以下の発表を申込することができます。詳しくは【6】「発表申込」をご参照ください。
 - ・一般研究発表（責任発表）
 - ・公募シンポジウム（企画）
 - ・小講演（講演）
 - ・チュートリアル・ワークショップ（企画）

3. 名誉会員・終身会員の方の大会参加費は無料です。大会 HP から Confit にアクセスし、参加・発表申込手続きを行ってください。
4. 賛助会員、ならびに第 89 回大会協賛企業の方は、2 名まで大会に招待します（8 月に案内予定）。
5. 非会員の方は、臨時会員として大会に参加申込することができます。
なお、上記 2 番に示した発表を希望される場合は、学会への入会が必要です。【3】主なスケジュールに示す「※発表希望の新入会員」の項目を参照の上、所定の期限内に入会を申し込み、入会金・年度会費を納入してください。
6. 日本心理学会と MOU（協力協定）を締結している各国心理学会会員の方の大会参加費は、日本心理学会会員と同額となります。また、一般研究発表のみ申し込むことができます（公募シンポジウム企画、小講演、チュートリアル・ワークショップ企画は、申し込むことができません）。
申込に関する条件等は、大会 HP「英語版」をご覧ください。
7. 大会参加費は、クレジットカード／コンビニエンスストア支払／銀行振込のいずれかの方法でご納入ください。

【6】発表申込

<発表内容について>

一般研究発表、公募シンポジウム、小講演、チュートリアル・ワークショップで行う発表・報告において、個人または所属機関等の宣伝や、侮蔑的な表現を用いることは慎んでください。

また、研究内容や発表方法に関して、倫理的問題がないことが前提となります。指針としては「公益社団法人日本心理学会倫理規程」をご参照ください。

<1>一般研究発表(ポスター発表)

1. 概要

ポスター発表で行います。責任発表者として一般研究発表を行うのは、大会期間中 1 回に限ります。発表の部門は以下の通りです。

1 原理・方法, 2 人格, 3 社会・文化, 4 臨床・障害, 5 犯罪・非行, 6 数理・統計, 7 生理, 8 感覚・知覚, 9 認知, 10 学習, 11 記憶, 12 言語・思考, 13 情動・動機づけ, 14 行動, 15 発達, 16 教育, 17 産業・交通, 18 スポーツ・健康, 19 ジェンダー, 20 環境

発表は、対面で実施します。

ポスター発表会場にて、プログラムによって指定された時間帯にポスターを掲示し、それを基に発表者と質問者とで個別に討論していただきます。

1 セッションは 100 分で、在席責任時間は 50 分です。発表日時の指定はできません。

また責任発表者は、事前に「発表論文」および「デジタルポスター」を提出します。

「発表論文」：1 ページ 2 段組みの PDF ファイルで、発表申込時に提出します。

「デジタルポスター」：大会当日に会場に掲示するポスターと同一のものを、JPG ファイルで提出します。提出期間は、7月15日(火)正午から9月5日(金)8時です。8月25日(月)以降、提出されたデジタルポスターは順次大会ウェブサイトにて公開されます(予定)。

「発表論文」および「デジタルポスター」は、大会ウェブサイトで公開します。各発表にはコメント欄が用意されています。コメント欄を通じて、発表者と参加者が質疑応答をすることも可能です。

2. 要件

①大会ウェブサイトへの「発表論文」・「デジタルポスター」の掲載

②現地会場でのポスター発表(在席責任を含む)

の2条件を満たすことで公式発表と認められます。

※やむを得ない理由で責任発表者が来場できない場合、事前に申請した場合に限り、「代理発表」または「ウェブ発表」とすることが可能です。申請期間および申請方法は8月頃ご案内予定です。「代理発表」または「ウェブ発表」となった発表については、大会発表論文集(大会後 J-STAGE 掲載予定)にてその旨を記載します。

3. 資格

責任発表者と連名発表者は、それぞれ以下の条件を満たしていることが必要です。なお、責任発表者の方は、連名発表者が発表資格を満たしていること、連名発表者となることを承諾していることについても必ず確認してください。

(1) 責任発表者

a. 発表採択時および大会当日、日本心理学会会員であること。

b. 「日本心理学会 2025 年度会費」を納入していること。

※年度会費未納の場合、発表が取消となります。

c. 大会参加を申し込み、大会参加費を納入していること。

d. 発表申込手続を所定の申込期間内に完了していること。

e. 発表申込手続の際、大会発表論文集原稿の著作権を公益社団法人日本心理学会に譲渡することについて、発表者全員分の意思を確認の上、責任を持って同意すること。

f. 発表の筆頭著者であること。

(2) 連名発表者

a. 当該発表について、責任発表者と共同で研究した者であること。

b. 原則として大会に参加し、当該の研究発表および討論に参加すること。

(連名発表者が不参加の場合でも、発表取消とはなりません。)

※非会員の方でも連名発表者となることが可能です。

4. 申込

責任発表者の方は、以下の情報をご登録ください。

責任発表者を筆頭著者としてください。

発表論文の作成に際しては、「一般研究発表(ポスター発表)論文原稿作成要領」を参照ください。

- ・責任発表者(自身)の情報(氏名, 所属, 会員番号)
- ・連名発表者の情報(氏名, 所属, 学会員・非会員の別等)
- ・発表言語(日本語/英語)

- ・発表部門
(日本語で発表する場合)
- ・題目(日本語 100 字以内)・副題(日本語 100 字以内)
- ・英語題目(200 字以内)
- ・キーワード(日本語・英語;各 3 つまで)
- ・要旨(500 字以内)
(英語で発表する場合)
- ・題目(英語 200 字以内)・副題(英語 200 字以内)
- ・キーワード(英語;3 つまで)
- ・要旨(英語 1,700 字以内)
※要旨は大会ウェブサイトに掲載します。論文集には載りません。
- ・発表論文(1 ページ・PDF ファイル)
- ・倫理審査の確認
- ・インフォームド・コンセントの確認
- ・COI(利益相反)の確認
- ・学術大会優秀発表賞へのエントリーについて
- ・他の発表者との連続発表について
- ・連絡用メールアドレス

5. 著者校正

提出した発表論文の内容に、誤字等の形式上の不備があった場合、著者校正期間中に限り修正が可能です。

なお、発表論文については大会実行委員会で著者校正期間前に校閲します。問題があると判断された場合、責任発表者に連絡いたしますので、著者校正期間中に必ず修正してください。適切な修正がなされなかった時には、発表取消となることがあります。

6. デジタルポスターの提出

大会当日に会場に掲示するポスターと同一の「デジタルポスター」を、JPG ファイルで提出します。提出期間は、7月15日(火)から9月5日(金)8時です。提出されたデジタルポスターは8月25日(月)以降に順次大会ウェブサイトにて公開されます。

詳細は大会 HP にてご案内します(7月予定)。

7. 学術大会優秀発表賞

学術大会優秀発表賞は、発表申込時にエントリーした方のみを対象に選考を行います。優秀な発表には学術大会優秀発表賞を授賞します。また、優秀な英語発表には JPA Distinguished Poster Presentation Award -International Division を授賞します。賞の詳細については日本心理学会 HP をご覧ください。

<2> 公募シンポジウム

1. 概要

学会員の方に自主的にテーマ設定、企画、運営を行っていただくものです。

シンポジウムは 100 分で、対面またはオンデマンドの形式で開催します。実施形式は企画者が選択します。ただし、対面形式は実施可能な件数に限りがあるため、大会実行委員会で採否を決定します。また、対面形式の日時指定はできません。

申込件数は、対面形式の企画は1件までとします。オンデマンド形式に件数の制限はありません。

2. 資格

企画代表者・企画者・話題提供者・指定討論者・司会者の全員（非会員を含む）が大会参加を申し込み、大会参加費を納入していることが必要です。また、企画代表者は学会員に限ります。

3. 申込

企画代表者の方は、以下の情報をご登録ください。

- ・ 題目（日本語 100 字以内）・ 副題（日本語 100 字以内）
- ・ 英語題目（200 字以内）
- ・ 企画趣旨（500 字以内）
- ・ 企画代表者（自身）、企画者（企画代表者以外にもいる場合；2 名以内）、話題提供者（5 名以内）、指定討論者（2 名以内）、司会者（2 名以内）の情報（氏名、所属、学会員・非会員の別等）
- ・ 開催方法の希望（対面またはオンデマンド）
- ・ （対面形式を希望の場合）参加者数見込み
- ・ 他学会連携企画の有無（※）

※他学会連携企画

他学会や関係団体との連携企画シンポジウムを公募します。

連携企画として採択された場合、当該シンポジウムの区分は「大会企画シンポジウム」となり、次のような特典があります。

- ・ プログラムにおいて「〇〇学会・日本心理学会連携企画」として掲載します。
- ・ 日本心理学会非会員の登壇者は大会に招待（参加費無料）し、謝礼・交通費をお支払いします（謝礼・交通費は1企画につき5万円を上限とします）。
- ・ 当該シンポジウムに限り、連携学会の会員は無料で参加することができます。ただし、当該学会の会員への広報や、入退出の管理（日本心理学会第89回大会の参加章を持たない参加者が、連携学会の会員であることの確認）は、各学会において実施してください。
- ・ 他学会連携企画の採択件数は8件程を予定しています。
- ・ 日本心理学会研究会制度に採択されている研究会は、連携企画に申し込むことはできません。

他学会連携企画を申し込む際には、必ず企画代表者の方ご自身で、当該学会の承諾を得てください。また、当該学会との調整が必要となった場合の折衝も、企画代表者の方が務めてください。他学会連携企画として不採択となった場合は、通常の公募シンポジウムとしての採択となります。

4. 選考

登録内容をもとに、実行委員会で選考します。選考結果は、企画代表者の方にE-mailでお知らせします。対面形式は、申込多数の場合、一部の企画に対してオンデマンド形式への変更をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 発表方法

(1) 対面

プログラムで指定された時間帯に、直接会場へお越しください。

なお、登壇者が手配する場合に限り、登壇者の一部がオンライン（Zoom等）で登壇することが可能です。

また、登壇者が自ら Zoom 等でシンポジウムを収録した場合、その動画を大会サイトから配信することができます。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

（2）オンデマンド

発表動画を、mp4 ファイルでご準備ください。提出期間は、7月15日（火）から9月5日（金）8時（予定）です。

動画は1本で、100分程度で構成してください。話題提供や指定討論ごとに動画を分割することはできません。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

<3>小講演

1. 概要

学会員の方に、講演を行っていただきます。実施にあたっては、学会員による推薦が必要です。

講演は50分で、対面またはオンデマンドの形式で開催します。実施方法は講演者が選択します。ただし、対面形式は実施可能な件数に限りがあるため、大会実行委員会で採否を決定します。また、対面形式の日時指定はできません。

講演者として小講演を行うのは、大会期間中1回に限ります。

2. 資格

講演者・推薦者の全員が大会参加を申し込み、大会参加費を納入していることが必要です。

非会員の方は、講演者・推薦者となることができません。

3. 申込

講演者の方は、以下の情報をご登録ください。

- ・ 題目（日本語 100 字以内）・ 副題（日本語 100 字以内）
- ・ 英語題目（200 字以内）
- ・ 要旨（500 字以内）
- ・ 講演者・推薦者の情報（氏名、所属等）
- ・ 開催方法の希望（対面またはオンデマンド）
- ・ （対面形式を希望の場合）参加者数見込み

なお推薦者の方は、司会をご担当ください。

注：講演者自身が小講演の企画登録をしてください。登録に際しては、講演者の方ご自身で推薦者の承諾を得てください。

4. 選考

登録内容をもとに、実行委員会で選考します。選考結果は、講演者に E-mail でお知らせします。

対面形式は、申込多数の場合、一部の企画に対してオンデマンド形式への変更をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 発表方法

(1) 対面

プログラムで指定された時間帯に、直接会場へお越しください。

なお、登壇者が手配する場合に限り、登壇者の一部がオンライン（Zoom等）で登壇することが可能です。

また、登壇者が自ら Zoom 等でシンポジウムを収録した場合、その動画を大会サイトから配信することができます。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

(2) オンデマンド

発表動画を、mp4 ファイルでご準備ください。動画は1本で、50分程度で構成してください。提出期間は、7月15日(火)から9月5日(金)8時(予定)です。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

<4>チュートリアル・ワークショップ

1. 概要

心理学の研究や現場での実践に必要なスキルやノウハウを、熟達した講師の方々から受講者に直接ご指導いただく場、あるいは、それらに関心のある方たちの中で共有、議論する場として、開催するものです。

チュートリアル・ワークショップは100分で、対面またはオンデマンドの形式で開催します。実施方法は企画者が選択します。ただし、対面形式は実施可能な件数に限りがあるため、大会実行委員会で採否を決定します。また、対面形式の日時指定はできません。

申込件数は、対面形式の企画は1件までとします。オンデマンド形式に件数の制限はありません。

2. 資格

企画者・講演者の全員（非会員を含む）が大会参加を申し込み、大会参加費を納入していることが必要です。

3. 申込

企画者の方は、以下の情報をご登録ください。

- ・ 題目（日本語 100 字以内）・ 副題（日本語 100 字以内）
- ・ 英語題目（200 字以内）
- ・ 要旨（500 字以内）
- ・ このチュートリアル・ワークショップで学べること、得られること（500 字以内）
※大会ウェブサイトにも掲載されます
- ・ 講演者の情報（氏名、所属、会員・非会員の別等）
- ・ 開催方法の希望（対面またはオンデマンド）
- ・ （対面形式を希望の場合）参加者数見込み

4. 選考

登録内容をもとに、実行委員会で選考します。選考結果は、企画者の方に E-mail でお知らせします。対面形式は、申込多数の場合、一部の企画に対してオンデマンド形式への変更をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 発表方法

(1) 対面

プログラムで指定された時間帯に、直接会場へお越しください。

なお、登壇者が手配する場合に限り、登壇者の一部がオンライン（Zoom等）で登壇することが可能です。

また、登壇者が自ら Zoom 等でシンポジウムを収録した場合、その動画を大会ウェブサイトから配信することができます。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

(2) オンデマンド

発表動画を、mp4 ファイルでご準備ください。提出期間は、7月15日(火)から9月5日(金)8時(予定)です。

動画は1本で、100分程度で構成してください。登壇者ごとに動画を分割することはできません。

詳細は大会 HP にてご案内します（7月予定）。

<発表の著作権>

- 大会発表論文集の一般公開を予定しています。そのため論文・抄録に関しては、登録の際に公益社団法人日本心理学会への「著作権譲渡」に同意ください。要旨・抄録の登録をもって著作権譲渡に同意したものとみなします。
- デジタルポスター・動画等の各コンテンツの著作権は発表者にあります。学会への著作権委譲は受けませんが、大会サイトへの掲載をご許可ください。
- 各コンテンツにおける著作権・商標権の問題については、発表者が責任を担います。ご留意の上、発表資料をご作成ください。以下に該当するものは掲載不可といたします。
 - ・国内外の著名音楽家・スポーツ選手・芸能人等の顔等の無断掲載（写真・映像・音楽等）
 - ・個人の顔が認識可能な写真等の無断掲載
 - ・法人・個人のホームページ等からコピーした写真等の無断掲載
 - ・国内外のマンガ、アニメ、芸術作品の無断掲載

<複数のプログラムに登壇予定の方へのお願い>

- 同一の参加者が、複数の対面企画において責任発表者、講演者、企画者、司会者、話題提供者、指定討論者として参加されますと、プログラム編成が困難になり、対象の方が同時開催のプログラムに出席できなくなることが予想されます。対面形式でのプログラムの掛け持ちは3件までにしていただきますようお願いいたします。
- 掛け持ちが3件以内であっても、プログラム編成が困難な場合は実行委員会がご連絡の上、適宜調整をはからせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 一般研究発表の連名発表は、掛け持ち件数の上限（3件）には数えません。ただし、連名発表とご自身が登壇する別のシンポジウム・講演等が同時開催となる場合があります。あらかじめご了承ください。

<合理的配慮へのお願い>

本大会では、すべての参加者が相互に人格と個性を尊重し、たとえば障害等の有無によって分け隔てられることなく、情報が保証されるような取り組みを目指します。

つきましては、発表資料・動画等の作成において、可能な範囲で、障害のある参加者への合理的配慮についてご協力を賜れますようお願い申し上げます。とくに、オンデマンド配信時の動画について、字幕挿入が可能でしたら、その旨をプログラムに表記したいと思います。

<ご参考> 障害のある参加者への合理的配慮の例を紹介いたします。ご協力ください。

- 動画に字幕を付ける（字幕については、動画サイトの字幕機能や無料の字幕ソフトなどの活用も可能です）。
- 画面共有する資料では、登壇者が話す内容を追うことができるよう、文字情報を多くし、単語を並べるのではなく文で表現して伝わりやすくする。
- 発言はゆっくり明瞭にし、図表を提示する際にはその内容についても口頭で説明を加えるようにする。
- 色覚の多様性に配慮し、識別しやすい配色で構成する（パワーポイントの「校閲」>「アクセシビリティチェック」をご覧ください）。レーザーポインターは可能であれば赤よりも緑を使用する。
- 質疑応答は、可能であれば声および筆記（チャットやホワイトボード機能の利用等）でのやりとりができるような準備をする。

【7】招待講演・特別講演・国際賞講演

対面またはオンデマンドの形式で行います。

【8】大会企画シンポジウム

対面またはオンデマンドの形式で開催します。

【9】会員交流会

大会2日目、9月6日(土)夕刻に行います。後日、予約参加申込を受け付ける予定です。

詳細は、追って大会HPでご案内します。

【10】会期中に関する事項

<対面>

1. 託児室：大会会場内に託児室をご用意します（予約制）。申込方法等の詳細は、追って大会HPでご案内します。なお、別途「同伴者」の申請を行っていただくことにより、お子様と一緒に会場にお入りいただくことも可能です。
2. 同伴参加：「参加者の家族で、中学生以下の方」「障がい、けが・病気、妊娠中などの理由で、介助を必要としておられる参加者の介助を行う方」「その他、大会実行委員会に申請し同伴を認められた方」は、事前に申請いただくことによって、同伴者として来場することができます。同伴者は参加費はかかりません。申請方法等の詳細は、追って大会HPでご案内します（8月予定）。
3. 障がいのある方への各種サポート：障がいのある方にもできる限り大会に参加していただけるよう、PC通訳や手話通訳、車いす利用に伴う介助などの各種取組を行います。申込方法等の詳細は、追って大会HPでご案内します。

4. 参加章：Confit からご自身で発行して持参ください。会場内では、受付で配付する参加章ホルダーに入れて、スタッフや他の参加者から見えるように着用してください。

<オンライン>

5. 各発表の論文や要旨、デジタルポスター、動画等のデータは、すべて大会ウェブサイトでご覧・視聴できます。
6. 質疑応答は、各発表のコメント欄をご利用ください。
7. 対面形式でのセッションについては、同時配信は行いません。対面形式の一部企画について、録画映像(共有画面・マイク音声)を事後配信予定です。

【11】今後の通信予定について

1. <賛助会員の方>賛助会費1口につき、2名までご招待します。別途ご案内をお送りします(8月予定)。
2. <協賛企業の方>1社2名までご招待します。別途ご案内をお送りします(8月予定)。
3. プログラム(冊子)は発行しません。なお、会場で「大会案内」(冊子)を配布予定です。
4. 大会論文集は、大会後にJ-STAGE 掲載を予定しています。冊子体の刊行予定はありません。

【12】請求書・領収書・参加章・参加証明書・発表証明書

1. 大会参加費の請求書が必要な方は、参加登録後、Confit よりご自身で発行いただけます。
2. 大会参加費の領収書は、Confit よりご自身で発行してください。
3. 参加章ならびに参加証明書は、Confit よりご自身で発行してください。
4. 発表証明書の発行をご希望の方は、大会後に学会事務局までお申し出ください。

【13】第89回大会に関するお問い合わせ先

1. 大会全般に関するお問い合わせ

第89回大会お問い合わせデスク

E-mail : jpa2025@intergroup.co.jp

2. 学会入会、住所・メールアドレス変更、年度会費等に関するお問い合わせ

公益社団法人日本心理学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル内

TEL : 03-3814-3953 FAX : 03-3814-3954

E-mail : jpakaiin@psych.or.jp (会員管理：入会・会員情報変更・会費等に関する連絡先)

jpa@psych.or.jp (学会代表)

URL : <https://psych.or.jp/> (学会HP)

<https://jpass.online/> (JPASS マイページ；学会登録情報の修正・年度会費支払い)